



## 国立公園は、全国でいくつあるの

### 全国に28ある国立公園

日本には、国立公園、国定公園、都道府県立の自然公園などがあります。

国立公園は自然保護のために国が指定し、管理する自然公園です。現在、全国に28か所の国立公園があります。

それらは利尻礼文サロベツ、知床、阿寒、釧路湿原、大雪山、支笏洞爺、十和田八幡平、陸中海岸、磐梯朝日、日光、上信越高原、秩父多摩、小笠原、富士箱根伊豆、中部山岳、白山、南アルプス、伊勢志摩、吉野熊野、山陰海岸、瀬戸内海、大山隠岐、足摺宇和海、西海、雲仙天草、阿蘇くじゅう、霧島屋久、西表です。

国立公園のほかに国定公園があります。これは国立公園に準じる自然公園で、国が指定し、都道府県が管理します。国定公園は、全国に55か所あります。さらに、都道府県立の自然公園がたくさんあります。

これらの自然公園は、わたしたち国民が、野外レクリエーションを楽しむことができるように指定された公園なのです。

### 62か所ある海中公園

日本の海岸付近には、たくさんの海中公園があります。海中公園は、海中や海底の自然を保護し、学術研究や観光資源に活用する目的で、浅い海の一定地域と海岸にもつけられた公園です。吉野熊野国立公園の串本海中公園、足摺宇和海国立公園の宇和海海中公園など、日本全国にあります。(監修・保岡 孝之)

